

医薬品・医療機器等安全性情報

No.298

ダイジェスト

平成25年(2013年)1月

[厚生労働省医薬食品局]

医薬品・医療機器等安全性情報No.298が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載されますので、関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌（3月号）（1, 2のみ）

日本薬剤師会雑誌（3月号）（1, 2, 4のみ）

日本病院薬剤師会雑誌（3月号）

診療と新薬（2月号）

なお、医薬品医療機器情報提供ホームページ(<http://www.info.pmda.go.jp/>)又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能です。

④モガムリズマブ（遺伝子組換え）

3. 使用上の注意の改訂について（その242）

次の医薬品について「使用上の注意」の改訂内容等を記載している。

ジゴキシン、デスラノシド、メチルジゴキシン、アンブリセンタン、ゼラチン（スポンジ2cm×6cm×0.7cm・8cm×12.5cm×1cm）、ゼラチン（スポンジ5cm×2.5cm×10cm×7cm）、パゾパニブ塩酸塩、ゼラチン（フィルム）

4. 市販直後調査の対象品目一覧

平成25年1月1日現在、市販直後調査の対象品目を紹介する。

1. 医療事故防止等のための「医療用医薬品へのバーコード表示の実施要項」の一部改正について

医療事故防止等のための医療用医薬品へのバーコード表示の実施について、「医療用医薬品へのバーコード表示の実施要項」の一部改正について」を通知したので、医療用医薬品へのバーコード表示の作成に至った経緯、概要、実施時期等を紹介するとともに、バーコードの医療安全への活用をお願いする。

2. 重要な副作用等に関する情報

平成24年12月4日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介する。

①テモゾロミド

②テラプレビル

③プラミペキソール塩酸塩水和物